

南阿蘇村 復興むらづくり だより

復興推進課

TEL(67) 1113



■義援金の追加配分について

熊本地震義援金の追加配分が次のとおり決定しました。

り災判定	県配分額	村配分額
全壊・解体世帯	5万円	1万円
半壊世帯	2万5千円	5千円

なお来年度には、住民税が非課税の世帯に対する義援金の配分が予定されています。詳細が決まりましたら、改めてお知らせします。

■一部損壊義援金の申請期間延長について

一部損壊世帯からの義援金申請が現在でも多く行われていることから、申請期間の再延長が次のとおり決定しました。

○現行

平成31年3月末までに村に申請されたもの

○延長後

平成32年3月末までに村に申請されたもの

■被災住宅再建資金助成事業

(わがまち基金)の受付が終了となります

半壊以上の被害を受けた世帯の住宅再建を支援する「被災住宅再建資金助成事業」について、今回で最後の受付となりました。受付期間や募集戸数については次のとおりです。詳細については左記までお問い合わせください。

○受付期間 平成31年2月26日～3月29日

○募集戸数 70戸程度

○申請方法 必要書類を持参または郵送

【提出・問い合わせ先】

(一財)熊本県建築住宅センター

TEL096(385)0771

■村で初めて災害公営住宅が完成

南阿蘇村の災害公営住宅として初めて完成した下西原第1団地の落成式を、2月15日に行いました。今回完成したのは住宅14棟28戸と集会所で、式には関係者約70人が出席され、翌日には25世帯の入居者に村長から新居の鍵が手渡されました。

この他にも、村では3団地66戸の整備を進めており、立野に建設される馬立団地で3月に落成式を行い、残る2団地については10月の完成を予定しています。



新しく加勢地区に建設された下西原第1団地

■立野地域住民説明会

2月19日(火)に大津町文化ホールで立野地域住民を対象とした説明会が開催され、約100人の方が参加されました。

説明会では、県森林保全課から立野地区亀裂対策検討委員会での検討状況報告があり、特に対策が必要な箇所については平成31年度末までの工事完了を旨とする説明がありました。

その後、地域の安全安心の集落づくりに向けた防災マップの取組みや立野小学校の避難所としての整備についても県や村から説明がありました。

最後に立野わかもん会から先進地視察の報告と、地震から3年となる4月14日にフットパスモニターツアーを開催することが発表されました。

■防災拠点と憩いの場に防災公園説明会

2月10日、南阿蘇村高野台防災公園整備事業に関する住民説明会を、旧長陽西部小学校校舎で開催しました。当日は周辺住民ら15人が参加。

復興推進課からは防災公園計画の経緯、防災公園整備の概要・スケジュールなどについて、建設課からは周辺村道の復旧見通しについて併せて説明しました。

説明会に参加した住民からは、「防災の拠点となることも大事だが、日頃から住民の憩いの場となるような公園にしたい」との要望が出ました。

防災公園は、本年度末に工事着手し、平成31年度中に完成する予定となっています。



防災公園の完成イメージ